

麻生ラグビースクール 緊急時対応計画書

AsaoRugbySchool Emergency Action Plan



施設情報

施設名

住所

電話番号

医療機関連絡先

緊急時 119番

最寄病院 稲城市立病院 (東京都稲城市大丸1171番地 ☎ 042-377-0931)

総合病院 新百合ヶ丘総合病院 (川崎市麻生区古沢都古255 ☎ 044-322-9991)

総合病院 聖マリアンナ医科大学病院 (川崎市宮前区菅生2-16-1 ☎ 044-977-8111)

相談先 東京消防庁救急相談センター (多摩地区) 042-521-2323

関係連絡先

麻生ラグビースクール 杉浦 校長

麻生ラグビースクール 河合 統括副校長

神奈川県ラグビーフットボール協会

緊急時の対応手順

- ① 意識なし → 119番通報 → AEDを取りに行く → 施設関係先（管理棟）へ連絡する
※ 呼吸ありの場合 → 回復体位にする
- ② 呼吸なし → 気道確保 → 胸骨圧迫（心肺蘇生）→ AED対応
- ③ 意識ありだが、手足を動かせない・感覚麻痺あり
→ 119番通報 → MILS（用手正中固定）
※ AEDは米元副校長が持參保有（担当学年ブースに置く）

緊急時のサポート手順

- ① “意識がない”ことを確認した近くにいるコーチは、速やかにチーフコーチへ知らせる
- ② チーフコーチは、練習を中断し、同学年の各コーチに以下の役割を指示する。
 1. 119番通報 ⇒ 施設関係者へ連絡 ⇒ 救急車到着後の誘導 ⇒ 救急隊への対応
 - 【“呼吸がない”ことを確認したら、心肺停止の可能性があります】
 2. AEDの手配 ⇒ AEDの操作（粘着パッドの装着）
 3. 胸骨圧迫
 4. 受傷者以外のスクール生をまとめる
- ③ 心肺蘇生は、救急隊が到着するまで続ける。
- ④ 救急隊への申し送りをした後、速やかに受傷者のご家族と杉浦校長へ報告する。
- ⑤ 受傷者が搬送された後、受傷時から一連の対応について時間経過とともに記録する。

緊急時の心構え

- ① 救急隊、グラウンド関係先、ご家族に連絡する時は、落ち着いて以下の順に伝えましょう。
【1. いつ 2. どこで 3. だれが 4. どうした 5. 今はどうなっている】
- ② チーフコーチは指揮役に徹し、現場をコントロールしてください。
- ③ コーチの人出が足りない時は、他学年のコーチやご父兄にも協力を仰ぎましょう。

不審者侵入および地震等天災時の対応手順

- ① 不審者の侵入や地震等に気が付いた者がホイッスルや大きな声で異常を知らせる
- ② 全員グラウンドの中央に集合し、小さくまとまる
- ③ コーチ（大人）が子どもたちを囲むように立つ
- ④ 110番（119番）へ通報する